

# レスポンシブル・ケア方針と レスポンシブル・ケア マネジメントシステム

レスポンシブル・ケア方針に基づいたレスポンシブル・ケア マネジメント体系のもと、Plan(計画)、Do(実施)、Check(評価)、Action(見直し)の活動を行い、継続的な改善につなげています。

## レスポンシブル・ケア方針

### ■基本方針

日本ペイントグループは、色彩・景観の創出と素材・資源の保護という社業を通じ、環境美化・環境保全をはじめとしたレスポンシブル・ケア活動\*に対して積極的に貢献することを理念として、自らの使命と責任を自覚し、社員一人一人、グループ全組織が連携して取り組み、世界人類、地域社会、顧客との相互信頼に基づいた関係づくりに寄与する活動をめざす。

\*環境保全、保安防災、労働安全衛生、物流安全、化学品・製品安全、コミュニケーションの実施項目

### ■活動方針

- 1) レスポンシブル・ケア活動の狙いは次のとおりとする。
  - ① 国際的動向を踏まえたレスポンシブル・ケア マネジメントシステムの確立
  - ② 化学物質の総合管理によるリスク低減
  - ③ 事業活動に関わる環境・安全の確保
  - ④ 国際活動および化学品取引の環境・安全の確保
  - ⑤ 社会からの信頼向上
- 2) 日本化学工業協会レスポンシブル・ケア委員会に参加して、協調・協力しながら、毎年、計画・実施・報告・見直しの管理サイクルを回す。
- 3) 国内外関係法令および当社が同意したその他の要求事項を遵守するとともに、国内外の動向を配慮し、自己決定・自己責任の原則に基づき、科学的事実および科学的方法論による化学物質の総合管理を継続的に改善実行する。
- 4) 基本方針および活動方針は、グループ全従業員に周知させるとともに、社会の理解を得るように公開する。

### ■環境方針

- (1) すべての事業活動において、地球環境の保全と生態系の保護を配慮し、エネルギー・資源の節約に努める。
- (2) 環境に負荷の少ない商品開発と、負荷低減のための技術開発を進めるとともに、商品の開発から廃棄に至るすべての段階で、環境・安全・健康に関しての配慮を行う。
- (3) 操業に伴う環境への負荷の減少と地域住民、社員の安全と健康の確保に努める。



レスポンシブル・ケア活動とは、化学物質を取り扱う事業者が、開発から廃棄にいたる全ライフサイクルにおいて、環境・安全・健康面(環境保護・保安防災・労働安全衛生・化学品安全)の対策を実行し、改善を図っていく自主管理

活動です。

また、日本ペイントは、1995年の日本レスポンシブル・ケア協議会設立時から会員として活動を続け、レスポンシブル・ケア活動の塗料版であるコーティング・ケアにも参加しています。

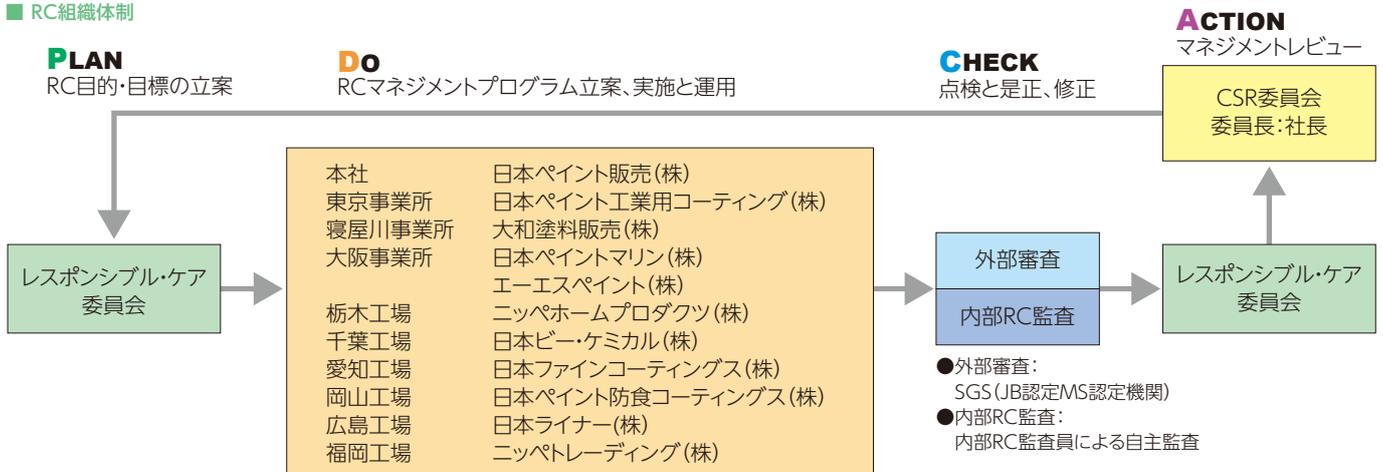
### レスポンシブル・ケア組織体制

化学物質が環境に及ぼす影響や安全性を把握、管理することは、塗料メーカーである当社の重要な責務と考え、

2010年度から環境だけでなく労働安全衛生や化学品製品安全の領域まで適用範囲を拡大したマネジメントシステムを再構築し、「レスポンシブル・ケア(RC)」活動に取り組んでいます。本来業務軸

の活動により社員の自主自立を促し、有効かつ効率的な運用を行うとともに、PDCAサイクルをまわし、より良いシステムへと継続的に改善していきます。

#### RC組織体制



### 国内グループ会社とのISO14001統合が完了

当社は、レスポンシブル・ケア マネジメント側面からの国内関係会社への統制をさらに進めるために、国内グループ会社とのRCマネジメントシステム (ISO14001統合) を認証会社SGSジャパン株式会社の元に統合を完了いたしました。

求事項および組織の方針、目的を達成する能力があると結論づけされ、更新審査承認の判定を受けました。

### 2013年度内部RC監査

2013年度は従来のシステム監査、化審法<sup>※1</sup>・安衛法<sup>※2</sup>・毒劇法<sup>※3</sup>の遵守状況、本来業務化などを継続して監査するとともに、さらに、操業安全や法規制遵守に関するレスポンシブル・ケア委員会決定事項の実施状況を重点監査項目に加え広く活動の監査を実施しました。

### ISO14001外部審査

当社は、2013年2月に変更した外部審査機関のSGSジャパン株式会社による「更新審査時変更審査」を2013年12月に受審しました。

審査チームは、組織が規格要求事項に沿ったマネジメントシステムを構築し、維持していること、また、組織のマネジメントシステムが、適用範囲の製品もしくはサービスにおける組織が同意した要

その結果、目的、目標および実施計画、運用管理などについて指摘事項がありましたが、年度内に指摘事項の改善および確認フォローが完了しました。

※1 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律  
 ※2 労働安全衛生法  
 ※3 毒物及び劇物取締法

- ・審査期間: 2013年9月5日から10月29日
- ・審査日数: のべ11日
- ・審査対象サイト: 10サイト  
(本社、千葉工場、栃木工場、愛知工場、岡山工場、広島工場、東京事業所、寝屋川事業所、大阪事業所、エーエスペイント)
- ・参加審査員数: のべ276名
- ・審査結果: 中欠点1件(前年0件)、軽欠点34件(前年33件)、コメント194件(前年192件)、良いコメント40件(前年61件)

### RC教育の実施

RC活動の推進と理解浸透のため、社員教育を実施しています。

2013年度も、外部講師を招き、新たな監査員候補の育成に努め、92名が研修に参加しました。

当面、十分な内部監査員の確保ができたことから、次年度は休止することとしています。